

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：凍結融解胚移植における子宮内膜調整法および黄体ホルモン補充法の違いに伴う臨床成績の比較—保険診療後のデータを用いた後方視的検討—

研究責任者：俵史子

研究目的と意義： 保険化後の凍結融解胚移植プロトコール間で臨床成績に違いを及ぼしていないかを検討する。

研究方法： 患者背景、治療内容の違いを考慮した臨床妊娠率と流産率の比較

対象となる患者様：2022年4月から2024年2月の間に単一凍結融解胚盤胞移植を行った780症例の患者様

発表学会（日時）：第69回日本生殖医学会学術講演会・総会（2024年11月14日、15日）

個人情報の取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2024年10月14日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp

以上